

ROBO-PASS 共同オーナープロジェクト 詳細資料（最終版）

1. プロジェクトの背景と目的

日本の子どもたちの多くは、AIロボットを「テレビの中のもの」として認識しています。実際に触れた経験がある子どもは、まだほんの一握りです。

株式会社市ヶ谷重工が運営する「ROBO-PASS」は、ロボットをただ保有することが目的ではありません。日本全国の企業、学校、自治体、地域イベントへ、**AIロボットとの出会いを届ける**ことが最大の目的です。

2. プロジェクトの全体像

本プロジェクトは、最先端のAIロボットを全国に派遣し、体験イベントを実施する取り組みです。

1セットの内訳

- 人型ロボット Unitree R1（1台） — 2025年最新・AI音声対話・両眼カメラ搭載・123cm
- 犬型ロボット Unitree Go2（1台） — 四足歩行・バク転・障害物回避
- 専門スタッフ・装備一式

この「1セット」を、法人・個人を問わず10名で共同保有するパートナー（協賛者）を募集します。

目標とする活動規模

- 月間訪問目標： 40～50件
- 年間訪問目標： 500～600件
- 年間体験人数： 50,000～100,000名（1回平均100～200名参加と仮定）

3. 共同オーナーの募集要項

項目	内容
募集対象	法人・個人（先着順）
参加金額	1口 30万円（消費税等別）
募集口数	1セットにつき10口（合計300万円）
参加単位	1口から最大3口まで参加可能

※本参加金額は、当社のAIロボット普及事業に対する「協賛金（スポンサー料）」として位置づけられるものであり、金融商品取引法上の投資または出資ではありません。

4. 共同オーナー 5つの特典

事業へのご協賛に対する感謝として、以下の特典をご用意しております。

特典01：ロボット派遣利用権の贈呈

1日6時間 × 年2回 = 年間合計12時間（通常料金換算：約30万円相当）

共同オーナー様の会社や指定の場所に、専門スタッフ同行のもとロボットを無償派遣します。

- 交通費：片道3万円を上限として実費負担（上限超過分は当社負担）
- 宿泊費：1泊1万円を上限として実費負担（上限超過分は当社負担）
- 会場使用料等その他の直接経費は別途実費負担

申請方法： 希望日の60日前までに公式サイトのお申し込みフォームまたはメールにてお申し込みください。

活用例：

- 展示会ブースでの集客・SNS撮影
- 社内イベントやキックオフでの演出
- 地域への社会貢献活動としての学校訪問
- YouTube・SNSコンテンツ撮影

特典02：公式サイトへの掲載

ROBO-PASS公式サイト内に、企業ロゴ・企業名・紹介文・リンクを掲載します。「DX推進企業」としての採用活動やPRにご活用いただけます。ロゴ・情報の更新は随時対応します。

特典03：バックパネルロゴ掲載（オプション）

15,000円 / 回（消費税等別）

訪問先の学校・商業施設・展示会等に設置するインタビュー用バックパネルに、貴社のロゴを掲載します。掲載前にデザイン確認を行い、掲載後は写真をメールにてご報告します。

特典04：収益還元制度

1口につき事業収益（営業利益相当額）の1%（還元期間：参加金額入金確認から2年間）

- 毎年3月末日：前年度の事業収益計算書（売上高・経費内訳・営業利益・1口あたり還元額）をお送りします。計算書は当社顧問税理士が確認した数値に基づきます。
- 毎年4月末日：確定した収益還元額を指定口座へ振込みにてお支払いします。

※「事業収益」とは、売上高から直接経費（ロボット維持費、スタッフ人件費、交通費、保険料等）を控除した金額（営業利益相当額）を指します。 ※事業収益がマイナスまたはゼロの場合、当該年度の還元は行われません。 ※収益還元の税務上の取り扱いについては、顧問税理士にご確認ください。

特典05：AIロボット普及推進企業（個人）賞の表彰

AI・ロボットの普及に貢献いただいたオーナー様を対象に表彰を行います。

- 表彰状・表彰楯の授与
- プレスリリースでの紹介
- 企業・個人の社会貢献活動としてのPRに活用可能

5. 2年間の総合リターンシミュレーション

参加金額30万円に対して、2年間で受け取れる価値の試算です。

特典	市場価値換算
ロボット派遣利用権（年2回×6時間×2年）	通常料金150,000円×4回＝ 60万円相当
公式サイト掲載（2年間）	広告換算で年間5～10万円×2年＝ 10～20万円相当
収益還元（普通シナリオ：年間営業利益144万円の場合）	1.4万円×2年＝ 2.8万円
2年間合計	約73万円相当

参加金額30万円に対して、2年間で**約73万円相当**の価値が返ってくる計算です（収益還元はシナリオにより変動します）。

6. 事故・損害発生時の対応と免責事項

- ロボット派遣中またはイベント実施中に第三者に損害が生じた場合、当社の過失によるものについては、当社が加入する賠償責任保険の範囲内で対応します。オーナー様に連帯責任は発生しません。
- 本プロジェクトは、特定の稼働状況、訪問件数、事業収益、および元本の回収を保証するものではありません。

7. 今後の展望

本プロジェクトは、単なるイベント派遣にとどまりません。市ヶ谷重工の技術力とネットワークを活かし、将来的には以下の分野への展開を見据えています。

1. **防災ロボット事業**：災害時の状況確認や物資運搬
2. **教育ロボット事業**：STEM教育の本格的なカリキュラム化
3. **介護ロボット事業**：人手不足を補う見守り・サポート

共同オーナーの皆様は、この未来への第一歩を支える重要なパートナーです。

8. お申し込み・お問い合わせ

本プロジェクトへのご参加をご希望の方は、同封の「共同オーナー申込書」に必要事項をご記入の上、事務局までご提出ください。

株式会社市ヶ谷重工 ROBO-PASS運営事務局 〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル
Email: contact@ichigaya-hi.com Web: <https://robopass.jp/owner>